



朝貞日記

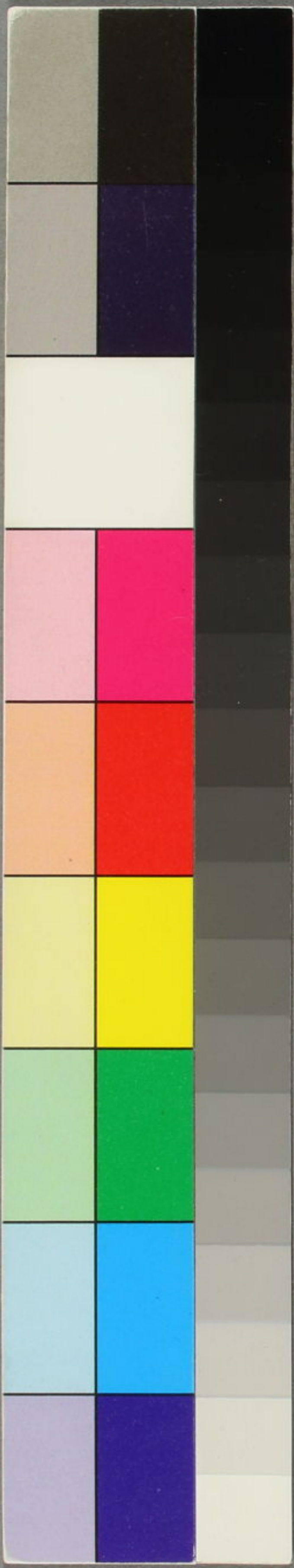
外題

~13
3835
9

雪麿作
國輝畫

錦昇堂梓

~13
3835
10





門 へ 13
3835
9

咲のつと

六篇

法上

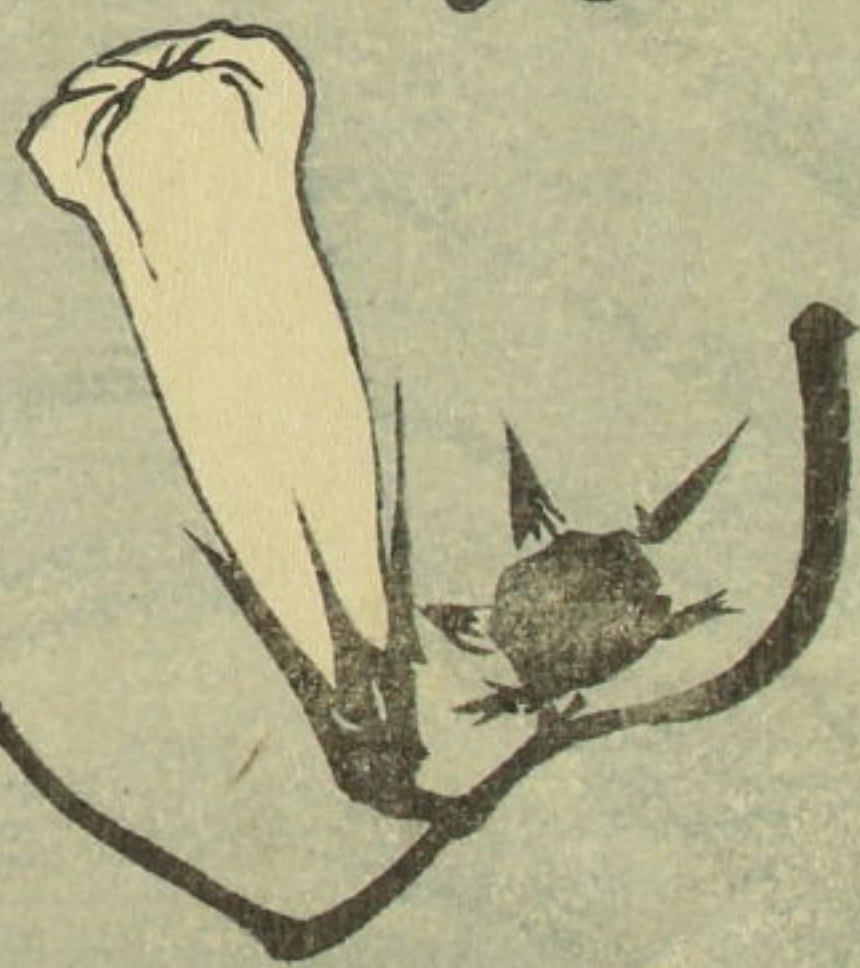
葬

の記

空磨化

國輝画

五比
未定
板



一

葬のつと 咲のつと 六篇 法上 葬の記 空磨化 國輝画 五比 未定 板

あまのりさく お咲のつと 盛久の花の自りく 詠あり 錦野堂
 多如の葬物倍の趣を其下に盛久の長物倍に成り 欲と予は乞ひ 終ど
 身入 瘞を 採録 後れ 咲かす 日暮の 花の 見る 陰も あり 筆は せま
 好の病の 再發 あり 過る 成奉 咲留 葬日記と 疑は して 母は 同
 やあ 小せ 所 想は 外は 時好 好は 懐ひ 了 看官 あり 有し と 聞か せし 地
 下 知を 傳へ 昼夜 分を 氣を ぬん ぞ 意馬 心様 の 程は 成れ
 暑も 怠り 眼さ 小慢 夕顔 花 實を 這編 の 稿を 果し 然

嘉永五壬子春 墨川 雲磨 人





五
平
和
丹
漢
河

義
夫
春
來
雁
平

悪
棍
地
潜
泥
平



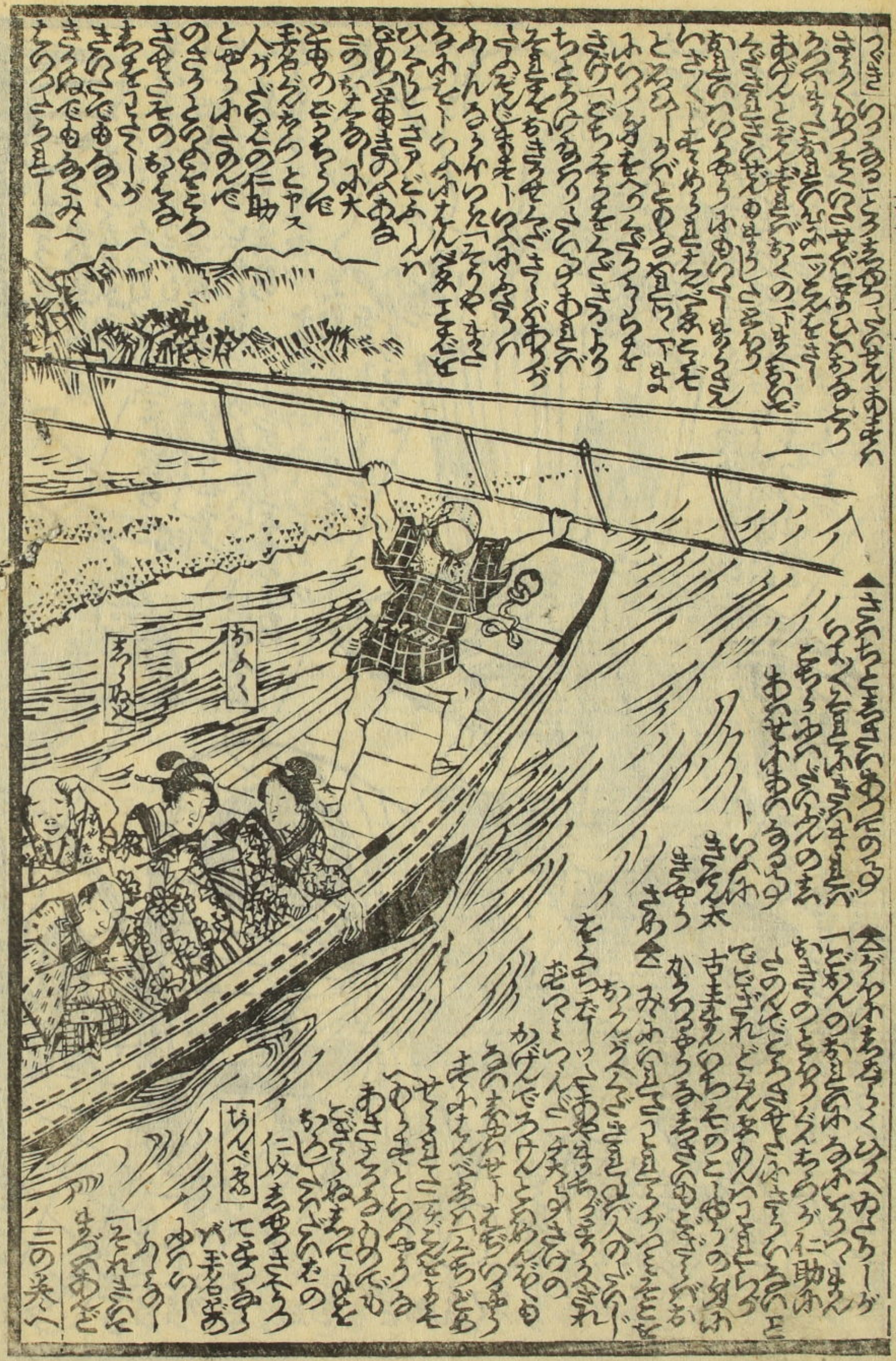
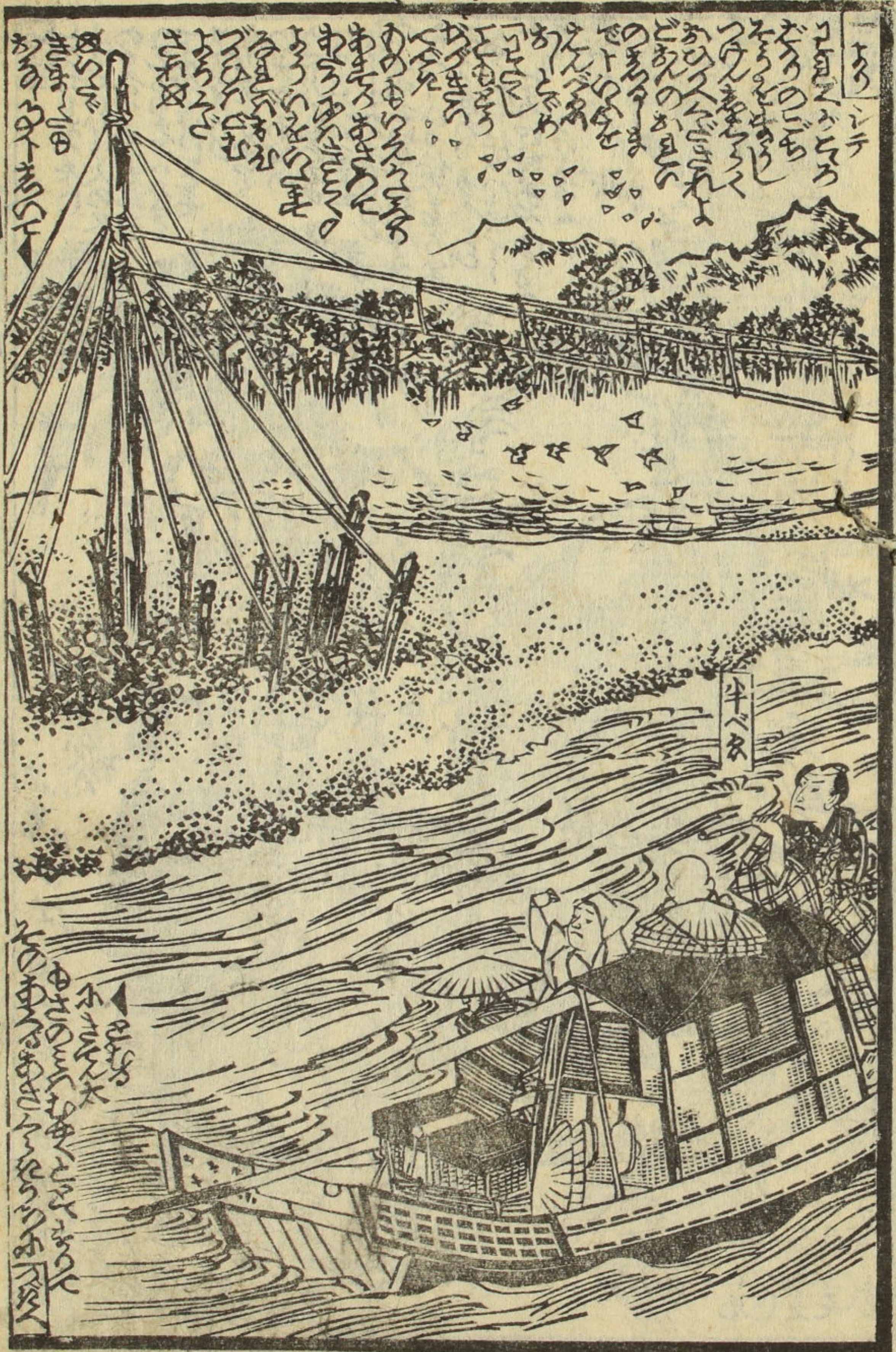
水
戸
う
け
や

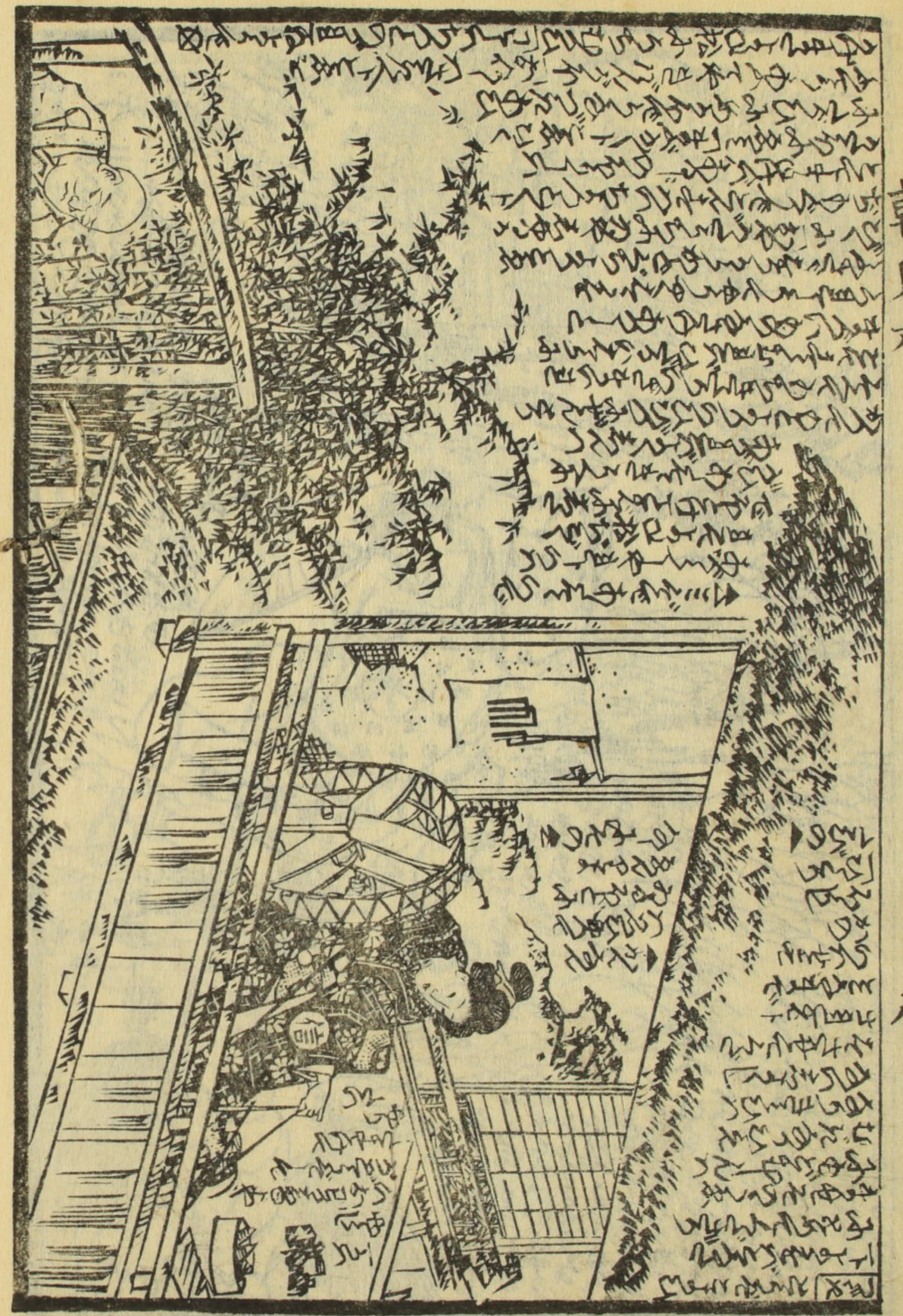
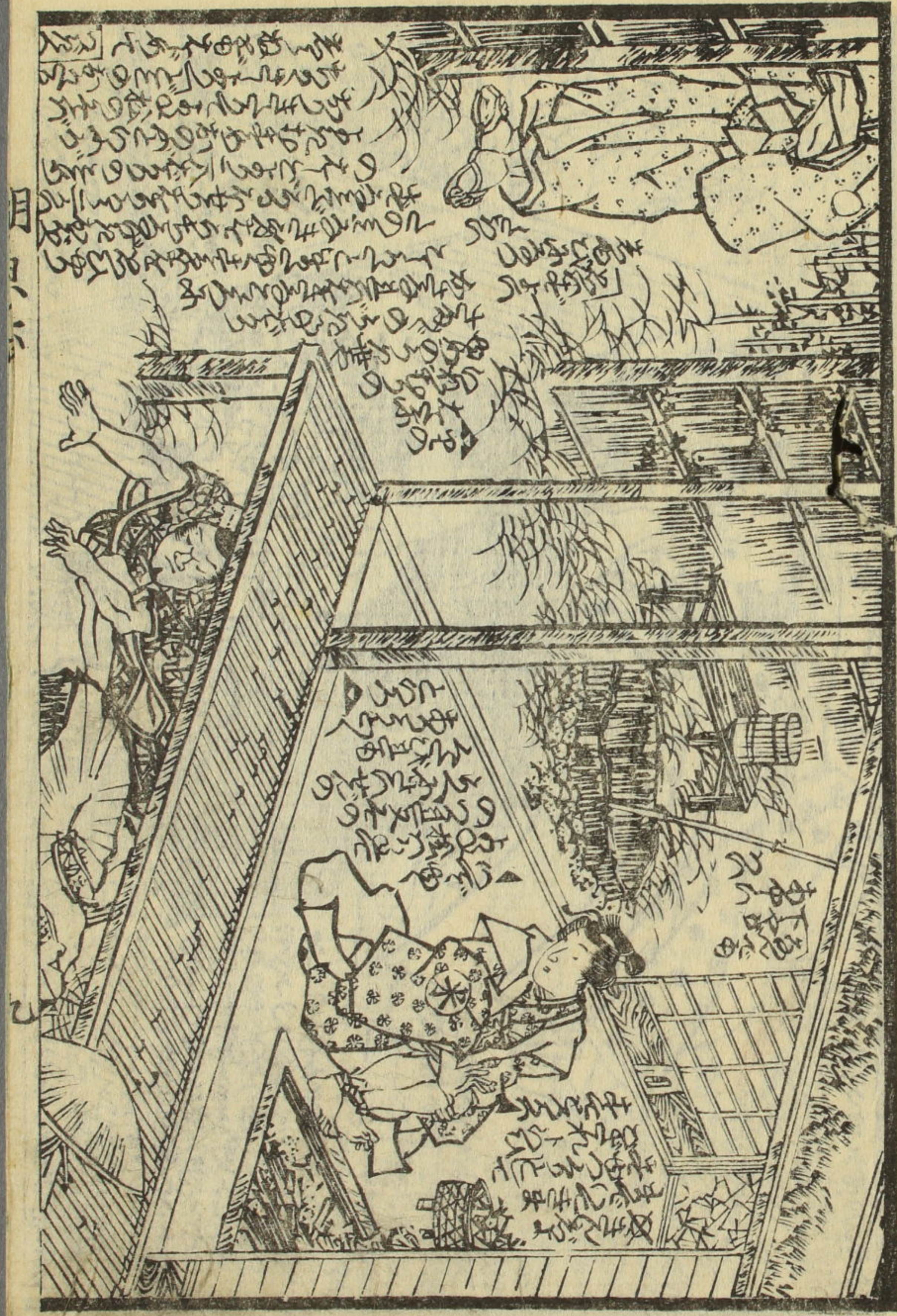
半
兵
衛
妻
於
五
十

一
家
の
欲
心
の
房

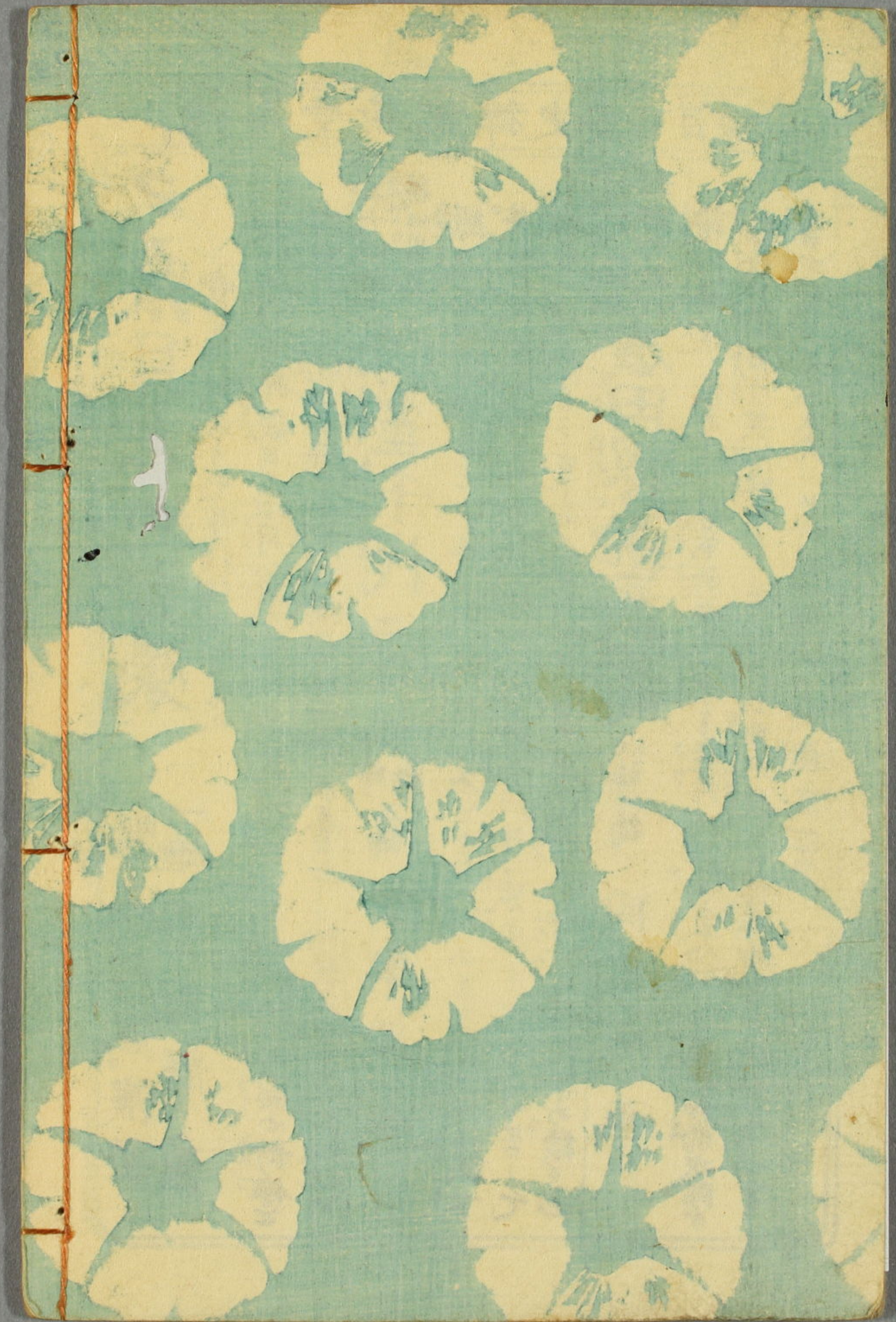
桔
梗
屋
の
婢
女
於
福













空磨作
國輝畫

錦昇堂梓

~13
3835
10





門へ13
 3835
 巻 10

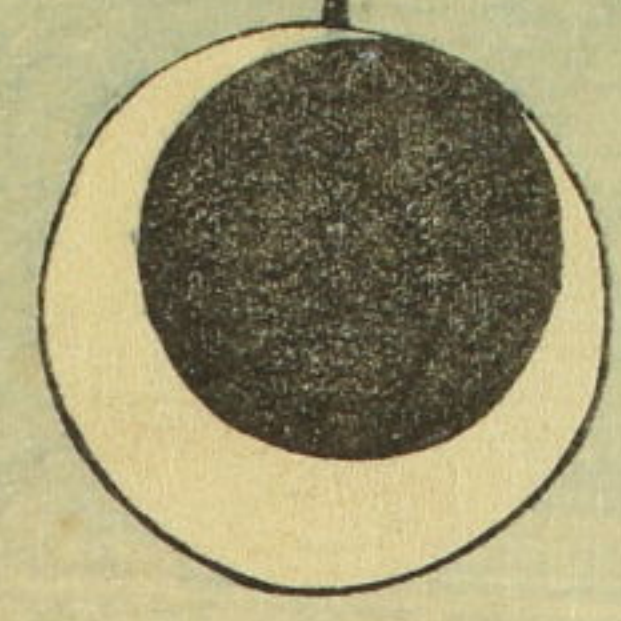
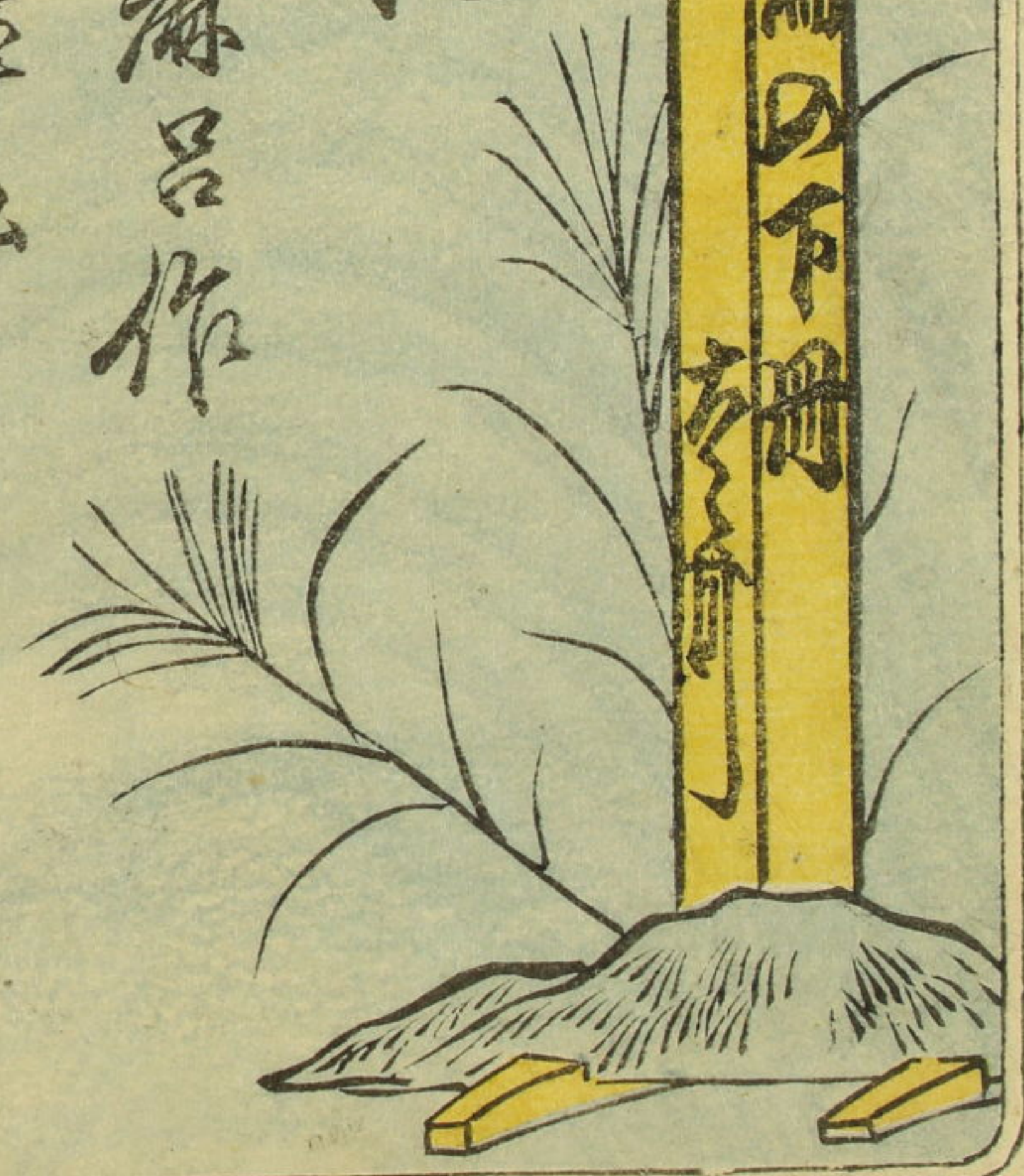
新魚日記

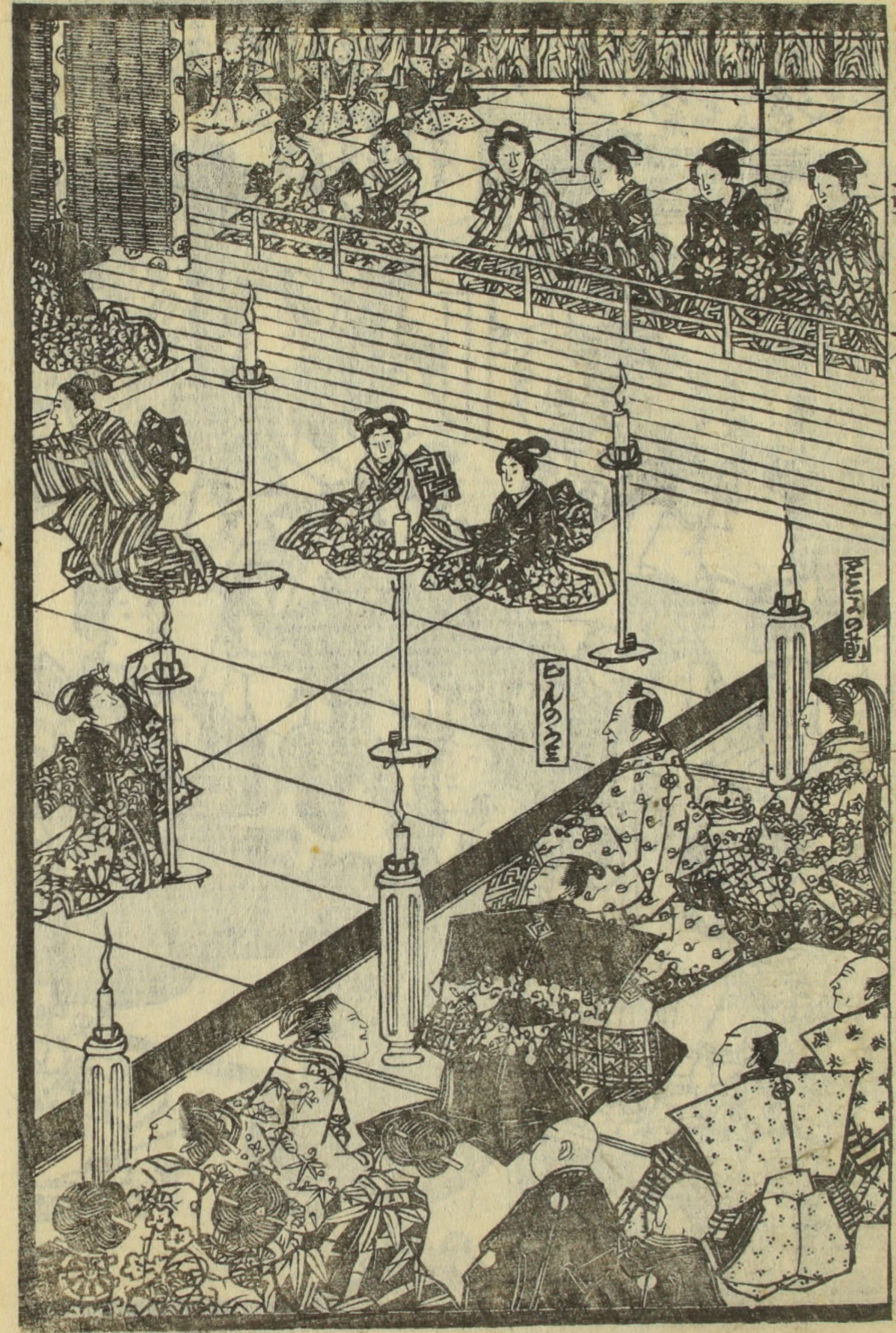
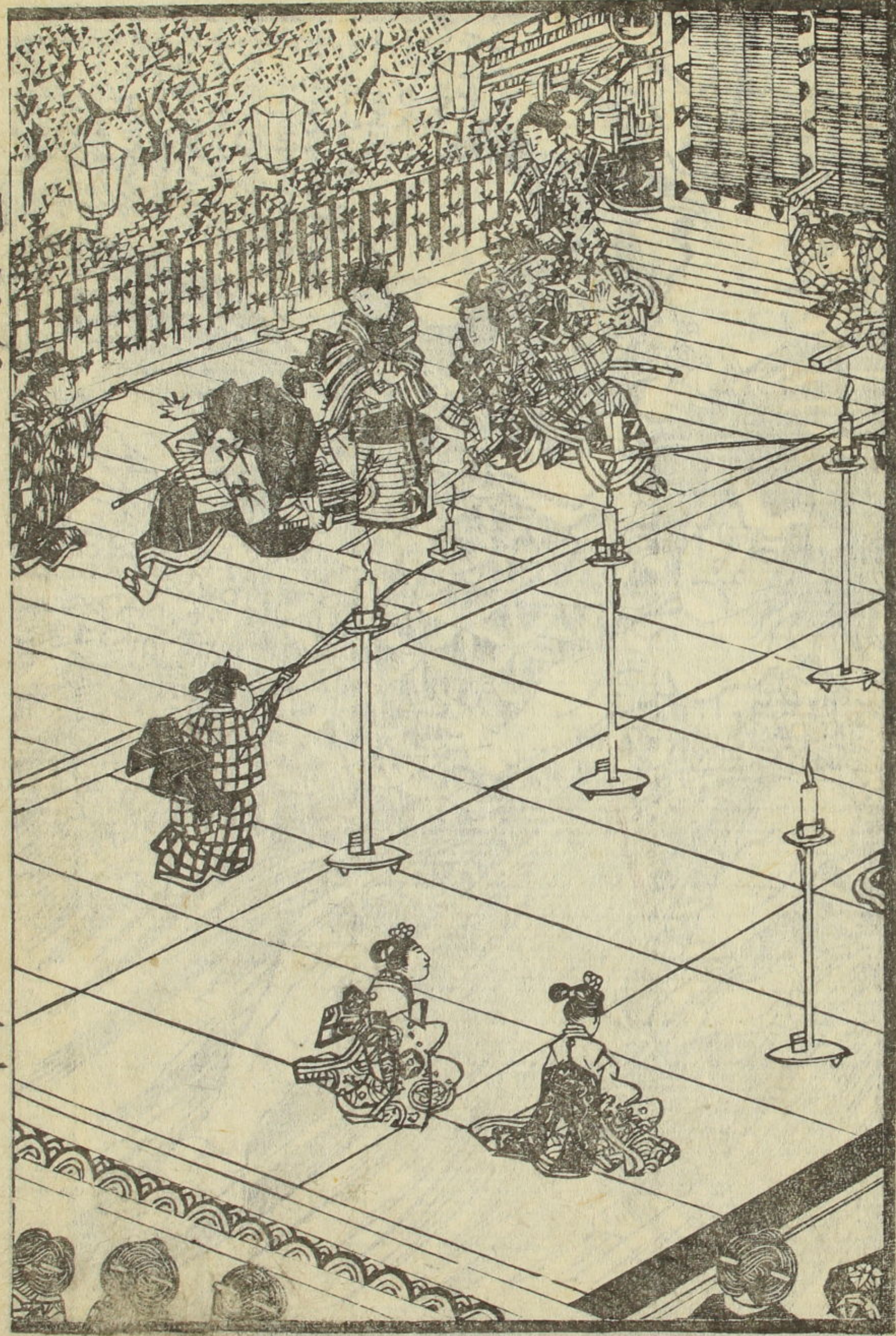
出雲府呂作

國輝画

新昇堂梓

新魚日記







尊位は先生の
 うつろはまの
 尊位は先生の
 うつろはまの
 尊位は先生の
 うつろはまの
 尊位は先生の
 うつろはまの
 尊位は先生の
 うつろはまの



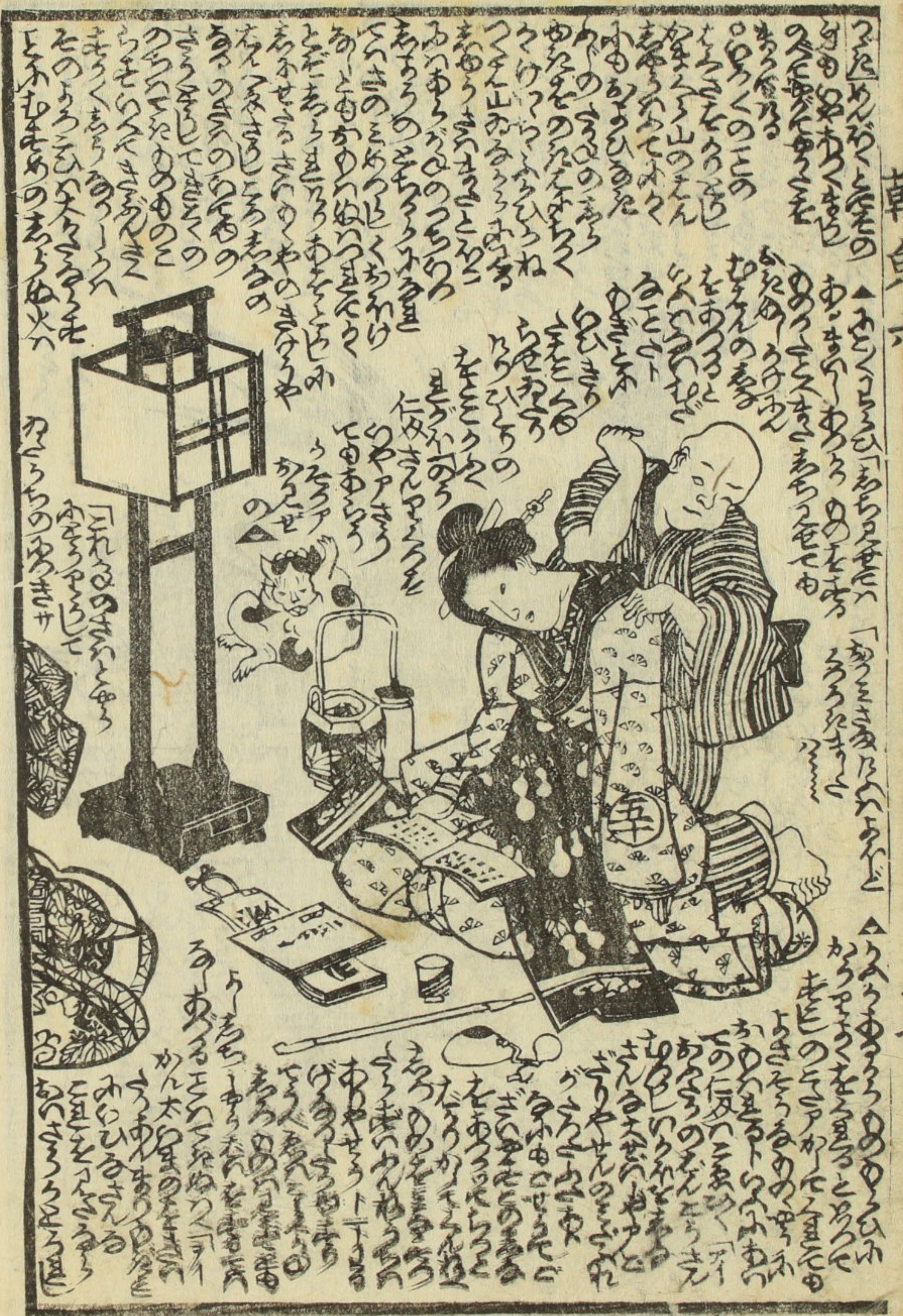
尊位は先生の
 うつろはまの
 尊位は先生の
 うつろはまの
 尊位は先生の
 うつろはまの
 尊位は先生の
 うつろはまの

尊位は先生の
 うつろはまの
 尊位は先生の
 うつろはまの
 尊位は先生の
 うつろはまの
 尊位は先生の
 うつろはまの



尊位は先生の
 うつろはまの
 尊位は先生の
 うつろはまの
 尊位は先生の
 うつろはまの
 尊位は先生の
 うつろはまの

尊位は先生の
 うつろはまの
 尊位は先生の
 うつろはまの
 尊位は先生の
 うつろはまの
 尊位は先生の
 うつろはまの



墨川亭雪麿作一雄齋國輝画



夷福庵西馬著述

無常と感と北越の七不思議八姉井乃中て焼栗の嫉妬肩衣

正本新羅源氏
桂本白蓮縁起

菊橘紫雲幕

上摺製本
初編 二編

御法と信と七里乃得現心も清澄れ妙法不蒙古浪治の障羽織
長房の珠數れ命ハ身と延る權者の祖師不

香蝶樓豊國画圖

行議霰釵法古文

初編 二編

同 一雄齋國輝 画作

補兵部之助正幸後小守治常悦と名の古今の英傑並鞠を瀬船を谷蟹江
也どおのく個の勇士集會しく室町御所とく久えんと美兵と幾と長物語也

地本錦繪草紙却

錦昇堂より町惠比壽屋庄七板



